中学校　１年生　道徳科　学習案内

１　目標

よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うために、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

２　学習の進め方

【使用教科書】　「中学道徳１　きみがいちばん　ひかるとき」（光村図書出版）

学習課題やめあてを確認し、学習後にはめあてが達成できたがどうか自分の学びの振り返りをしよう

○授業への取組

・教材（伝記、実話、論説文、物語、詩、劇など）から登場人物の立場に立って自分との関わりで道徳的価値について理解したり、そのことを基にして自己を見つめたり、物事を多面的・多角的に考えたりしよう。
・日常の生活や学校の全教育活動の中での様々な体験から道徳的価値に触れ、自分との関わりで感じたり考えたりしよう。
・ペアでの対話やグループによる話合いなどを通して考えを出し合ったり、まとめたり、比較したりしながらお互いの考えを深めよう。
・国語科における物語文の学習や社会科における郷土の学習、保健体育科におけるチームワークを重視した学習などと道徳科とを関連させて考えを深めよう。
・書く活動を通して、自らの考えを深めたり、整理したりしよう。
・動作化や役割演技、コミュニケーションを深める活動を通して感性を磨いたり、臨場感を高めたり、自分自身の問題として考えたりできるようになろう。
・板書を通して、思考の流れや順序を整理したり、友達との意見の違いや多様性を比べたり、構造的に理解したりする中で考えを深めよう。
・説話を通して、話の中にある価値あるところを主体的に捉え、人間としての生き方についての自覚を深めよう。

３　評価について

観　点
①一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させている。 ②道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めている。 このことを道徳科として評価を行っていくが、その際に数値でなく記述式で行い、他者との比較ではなく本人がいかに成長したかを積極的に励ます個人内評価を行う。

４　学習内容について

※評価の観点の①②は、「３、評価について」の「観点」①②に対応しています。

学期	単元	評価の観点
前期	・道徳の授業を始めよう！	①大切にしている自分の感じ方・考え方，これから伸ばしていきたい心について整理し，友達の意見を聞くことで，自分と違う他者の感じ方・考え方に気づき，自分の考えを広げることができたか。 ②何を学ぶか，どのように学ぶかを自分なりに考え，授業で大切にしたいことについての見通しがもてたか。
	【自主，自律，自由と責任】 ・自分で決めるって？	①自ら考え，判断し，実行することについて，「自由」という面から捉えるだけでなく，自分や他者に対する「責任」という面からも捉え直そうとしているか。 ②登場人物の行為から現在の自分自身を振り返って見つめ直し，自主的，自律的に考え，行動していこうとしているか。
	【家族愛，家庭生活の充実】 ・三百六十五×十四回分の「ありがとう」	①家族関係を自分の視点だけでなく，父母や祖父母，兄弟姉妹など，家族のそれぞれの立場に立って考えようとしているか。 ②登場人物が家族に抱く気持ちを自分に置き換えて考え，家族の在り方を見つめ直し，自分が家族の中で果たす役割について考え実行しようとしているか。
	【節度，節制】 ・「養生訓」より	①主人公の姿やクラスの話し合いを通して多様な意見にふれ，節度を守り節制に心がけることには，さまざまな意味があることを捉えようとしているか。 ②教材に描かれたことと自分自身を重ね合わせながら，望ましい生活習慣と心身の健康には密接な関わりがあることを捉え，自分のこととして考えようとしているか。
	【希望と勇気，克己と強い意志】 ・夢を諦めない―「ねぶた師」 北村麻子	①困難に立ち向かう勇気や何としてでもやり遂げるという強い意志，計画性など，物事をやり遂げるために必要な，さまざまな道徳的価値について考えようとしているか。 ②物事に取り組むこれまでの姿勢を見つめ直し，希望と勇気をもって困難を乗り越え，目標を達成していこうと考えているか。
	【公正，公平，社会正義】 ・魚の涙	①さかなクンの考えにふれ，いじめが起こらない社会をつくることについて，いじめの加害者，傍観者，被害者などの立場に立ち，さまざまな視点から考えを深めようとしているか。 ②さかなクンの言葉から自分の考えや言動を見つめ，いじめを自分の問題として捉え，いじめが起こらない社会にするために自分が大切にしたいことについて考えようとしているか。
	【相互理解，寛容】 ・私の話を聞いてね	①相手のものの見方や考え方に傾聴することの意義について，相手を理解することだけでなく，自分の人間的な成長につながることとして捉え，考えようとしているか。 ②互いの個性や立場を尊重し，広い視野に立っていろいろなものの見方や考え方があることを理解しようとしているか。
	【真理の探究，創造】 ・六十二枚の天気図	①グループやクラスでの話し合いを通して，真理を探究することの意義について考えを深めたり，それは多様であることについて気づいたりしているか。 ②好奇心をもって物事に取り組んだ経験を振り返ったり，真実を求めて行動する主人公の姿を自分自身に重ね合わせたりして考えようとしているか。
	【思いやり，感謝】 ・席を譲ったけれど	①教材やクラスの話し合いを通して，思いやりの表し方は多様であることや，そのよさや難しさなど，さまざまな視点から考えようとしているか。 ②教材とこれまでの自分の考えを比較するなどして，思いやりや感謝の心にあふれた温かい人間関係を築いていくことについて，考えを深めているか。
	【よりよい学校生活，集団生活の充実】 ・みんなで成功させよう	①リーダーの信悟，フォロワー，他のリーダーの考え方にふれ，一人一人が集団の意義と目的を理解しながら個性を生かすことについて，さまざまな立場と視点で考えを広げようとしているか。 ②登場人物の特徴や考え方から自分の考え方や個性を見つめ，これまでの自分の集団の中での考えや行為を振り返り，自分が集団の中でよりよく生きることについて考えようとしているか。
	【Ｄ（19）生命の尊さ】 ・ひまわり	①話し合ったことを基に，生命の尊さについて，さまざまな側面から考えようとしているか。 ②普段の生活の中で，日々を悔いのないように生きようとしているかを振り返り，生命の尊さを自分のこととして考えようとしているか。

後期	【自主，自律，自由と責任】 ・裏庭での出来事	①クラスでの話し合いを通して，自分の行動に対して無責任になってしまう弱さや，それを乗り越えて自分を律しようとする強さなどについて，さまざまな視点から考えようとしているか。 ②主人公の他者の判断に逆らえない姿や，それに対峙しようとする姿と，自分自身を重ね合わせ，自分の中にある規律に従い，責任ある行動を取ることについて考えを深めようとしているか。
	【思いやり，感謝】 ・父の言葉	①相手のことを考えて行動する思いやりの心について，状況や立場などによってさまざまな捉え方があることに気づき，考えを深めようとしているか。 ②普段の生活の中で，相手を思いやった行動をしているかを振り返り，思いやりについて自分のこととして考えようとしているか。
	【礼儀】 ・学習机	①主人公の「私」や大枝さん，お客さま（父親）といった，さまざまな登場人物の視点から，礼儀が人間関係に与える影響や，礼儀の意義などについての考えを深めているか。 ②相手への敬意が表れた態度をとることや，時と場に応じた言動を取ることの意味を，これまでの自分やこれからの自分と結びつけて考えようとしているか。
	【相互理解，寛容】 ・言葉の向こうに	①クラス内での意見交換などを通して，コミュニケーションにあたり，さまざまな立場があることを理解し，それぞれの立場から考えようとしているか。 ②寛容の心をもって他者と関わっていこうとする姿勢の大切さについて，普段の自分の生活を振り返りながら考えようとしていたか。
	【社会参画，公共の精神】 ・紙芝居	①教材を基に，さまざまな社会参画の在り方やその考え方について意見を交流し，社会参画や公共の精神の大切さについて考えを深めようとしているか。 ②社会に関わろうとしてきたこれまでの経験や，そのときの思いなどについて振り返り，社会参画や公共の精神について，自分のこととして考えようとしているか。
	【勤労】 ・私が働く理由	①収入を得て生活を維持する，役割を通して社会を支える，自己実現を図るためのものであるなど，勤労について，さまざまな面から考えているか。 ②勤労の尊さや意義を理解するとともに，社会における自分の役割や将来の生き方などについて，考えようとしているか。
	【遵法精神，公徳心】 ・仏の銀蔵	①法やきまりを守ることの意義について，登場人物の姿や自分の経験，友達との意見交流を踏まえて，さまざまな視点から考えを深めようとしているか。 ②登場人物の姿にふれ，自分の考えや言動を見つめ，法やきまりを守るために大切にしたい自分なりの考え方をもとうとしているか。
	【郷土の伝統と文化の尊重，郷土を愛する態度】 ・なおしもん	①郷土の伝統や文化に携わる人々の考え方や気持ちについて，友達の考えを参考にしながら，多面的・多角的に考えを深めようとしているか。 ②自分の地域の伝統や文化をどのように大切にしていくかについて，具体的にイメージするなど，郷土やその伝統と文化の尊重について，自分のこととして考えようとしているか。
	【生命の尊さ】 ・捨てられた悲しみ	①教材を通して知ったことを基に話し合いをし，さまざまな立場や視点から，生命に対する考えを深めようとしているか。 ②普段の生活の中で，自分が生き物の生命についてどのように捉え，行動しているかを振り返り，生命について自分のこととして考えようとしているか。
	【自然愛護】 ・「ソーセージ」の悲しい最後	①さまざまな立場から多面的・多角的に視野を広げ，自然に対して人間として謙虚に向き合うなど，人間と自然との関わり方を捉え直しているか。 ②普段の自分の過ごし方や感じ方を振り返るなどしながら，人間と自然との共生を自分のこととして捉えようとしているか。
	【我が国の伝統と文化の尊重，国を愛する態度】 ・日本のお米	①教材を通して知ったことを基に話し合いをし，さまざまな視点から，伝統的な文化の豊かさやそれを継承していくことの意義について考えようとしているか。 ②普段の生活における，自分と日本の伝統や文化との関わりを振り返り，それらを継承していくことの大切さについて，自分のこととして考えようとしているか。
	【国際理解，国際貢献】 ・異文化の人々と共に生きる	①教材やクラスの話し合いを通して，さまざまな文化や生活習慣があることや，誰もが自分の文化，生活習慣を大切にしていることについて考えようとしているか。 ②これまでの自分の考えや行動を振り返り，自分の文化も他国の文化も大切にしながら共存していくことを，自分のこととして考えようとしているか。

	【よりよく生きる喜び】 ・撮れなかった一枚の写真	①教材に描かれた筆者の経験や考え方を基に話し合い，生き方やそれがもたらす喜びについて，さまざまな視点から考えを深めようとしているか。 ②自分が影響を受けた出来事などを振り返り，よりよい生き方やそれがもたらす喜びについて，自分のこととして考えを深めようとしているか。
	【友情，信頼】 ・親友	①教材を基にした話し合いを通して，友情や信頼に対するさまざまな考え方があることに気づき，考えを深めようとしているか。 ②普段の生活を振り返り，自分の友達に対する態度などを振り返り，友情や信頼関係について，自分のこととして考えようとしているか。
	【よりよく生きる喜び】 ・銀色のシャープペンシル	①心の弱さを乗り越えることについて，登場人物の姿や自分の弱さや強さ，友達との意見交流を踏まえて，さまざまな視点から考えを深めようとしているか。 ②「僕」の姿にふれ，自分の心の弱さや強さを見つめ，自分が心の弱さを乗り越えるために大切にしたいことについて考えようとしているか。
	【公正，公平，社会正義】 ・やっぱり樹里は	①主人公の「私」や樹里の思い，また，クラスでの話し合いを通して多様な考えにふれ，公正，公平な社会を実現するために大切なことについて，さまざまな視点から考えようとしているか。 ②普段の生活における自分の在り方を見つめ，常に公正，公平な態度を取ることの大切さや，それができなくなってしまうという人の弱さを乗り越えることを，自分のこととして捉えているか。
	【向上心，個性の伸長】 ・カメは自分を知っていた	①話し合いを通して，友達のよさや自分のよさについてさまざまな角度から見つめ，向上心や個性を伸ばしていくことの大切さについて考えようとしているか。 ②自分の長所や短所などを見つめ，向上心や個性の伸長について，自分のこととして考えようとしているか。
	【感動，畏敬の念】 ・命の木	①筆者の視点や，クラスでの話し合いを通して，他者の多様な考えにふれ，自然などに対して感動する気持ちをもつことについて，さまざまな視点から考えようとしているか。 ②これまでの自分の経験と照らし合わせながら，自然などの美しいものや気高いものにふれたときに心を動かされることや，心を動かされる自分自身を，大切にしていこうとしているか。
	【生命の尊さ】 ・エルマおばあさんからの「最後の贈りもの」	①教材に描かれた出来事や筆者の考えを基に話し合い，友達の意見を聞きながら，さまざまな側面から，尊厳ある生と死の在り方について考えようとしているか。 ②普段の生活や自分の身の回りを振り返り，生命の尊さについて自分のこととして考えようとしているか。
	・道徳の学びを振り返ろう	①話し合いの中で，仲間の考えを基に新たな考え方に気づいたり，以前の授業時との，自分の考え方の違いに気づいたりすることができたか。 ②以前の授業の時と，今現在の自分の考え方の違いから，どのような感じ方が基となっているのか考え，自己の成長に気づくことができたか。
	【友情，信頼】 ・いちばん高い値段の絵	①教材の登場人物の姿や，クラスでの話し合いを通して多様な考えにふれ，友達という存在の意義をさまざまな視点から考えようとしているか。 ②教材に描かれている友達関係と，これまで自分がもっていた友達についての考えを照らし合わせるなどして，豊かな友達関係を築いていくことの大切さについて，考えを深めようとしているか。
	【遵法精神，公徳心】 ・雨の日の昇降口	①話し合いを通して，決まりを守ることや公徳心について，さまざまな状況や立場から，考えを深めようとしているか。 ②普段の生活の中で，決まりを守らなかったことがないかなどを振り返り，遵法精神や公徳心について，自分のこととして考えようとしているか。
	【よりよい学校生活，集団生活の充実】 ・初めての伴奏	①登場人物の変容や，クラスでの話し合いを基に，よりよい集団を形成したり，集団で何かを成し遂げたりするために必要なことについて，さまざまな視点から捉えようとしているか。 ②登場人物の姿と自分を重ね合わせたり，これまでの自分自身を振り返ったりすることで，集団の中で自分の役割を果たし，協力し合って集団の向上を目ざすことについて考えようとしているか。
	【思いやり，感謝】 ・橋の上のおおかみ	①登場人物の姿や，クラスでの話し合いを通して多様な考えにふれ，他者を思いやる心をもち，それを行動に表すとはどういうことかを，さまざまな視点から考えようとしているか。 ②これまで自分がもっていた思いやりについての考えや経験と照らし合わせ，思いやりをもつことの大切さや難しさについての考えを広げ深めようとしているか。